

打越台環境センター解体撤去工事に係る発注支援業務委託に係る
プロポーザル募集要項

平成 30 年 9 月 14 日
木津川市精華町環境施設組合

打越台環境センター解体撤去工事に係る発注支援業務委託について、下記のとおりプロポーザルを実施して、その受託者を選定する。

1 業務の名称

打越台環境センター解体撤去工事に係る発注支援業務委託

2 業務の目的

本業務は、本組合の旧焼却施設である打越台環境センターの解体撤去工事（以下「工事」という。）に係る発注支援（土壌汚染状況調査、解体撤去工事に係る調査、解体撤去計画、解体撤去工事設計書（発注仕様書含む）作成等）を目的とする。

3 業務の概要等

(1) 業務の概要

別に定める「打越台環境センター解体撤去工事に係る発注支援業務特記仕様書」のとおり。

(2) 業務履行期間

契約締結日の翌日から平成 31 年 10 月 30 日まで

(3) 契約金額の上限金額

本契約の予定総額の上限は、42,922,000円（税抜き）とする。

(4) 本業務の契約にあたり契約保証金は免除する。

また、本業務の前払金及び部分払いは行わないものとする。

4 参加資格

参加を希望する者（以下、「応募者」という。）は、参加表明書、技術提案書及び見積書（以下、「提出書類」という。）の提出期限日において、次に掲げるすべての要件を満たさなければならない。

なお、提出書類の提出後においても、契約締結までの間において、要件を満たさなくなった

場合、応募者の参加を認めないものとする。

- ①地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当していないこと。
- ②会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをした者にあつては更生計画の認可がされていない者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをした者にあつては再生計画の認可がなされていない者ではないこと。
- ③参加表明書の提出期限の最終日から契約日までの期間において、木津川市、精華町又は京都府の役務等契約に関する指名停止等の措置要領に基づく指名停止措置を受けていないこと。
- ④私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行っていない者であること。
- ⑤平成25年4月1日から平成30年3月31日までの過去5年間に、地方公共団体が設置した施設規模が25t/炉以上のごみ焼却施設の解体工事に関する発注支援業務の受注実績があること。
- ⑥本業務のうち、土壤汚染対策法に基づく土壤汚染状況調査に関して、応募者以外の指定調査機関を協力事業者とすることに関しては認めるものとするが、共同企業体による本プロポーザルへの参加は認めない。

5 日程

本プロポーザルの日程は次のとおりとする。

平成30年 9月14日（金）	本プロポーザル実施の公告
平成30年 9月14日（金）から 平成30年10月 1日（月）まで	募集要項及び提出書類に関する質疑の提出
平成30年 9月25日（月）（予定）	打越台環境センター施設見学
平成30年10月 5日（金）（予定）	募集要項及び提出書類に関する質疑の回答の公表
平成30年10月10日（水）から 平成30年10月12日（金）まで	参加資格審査申請に係る参加表明書申請書類の提出
平成30年10月16日（火）（予定）	参加資格審査結果の通知
平成30年10月17日（水）から 平成30年10月22日（月）まで	提案申請書（技術提案書及び見積書）の提出
平成30年10月26日（金）	ヒアリング

平成30年10月下旬～11月上旬	審査、優先交渉権者の決定
平成30年10月下旬～11月上旬	契約締結

6 質疑応答及び見学会

(1) 募集要項等書類（本募集要項及び仕様書）及び提出書類に関する質疑

①提出期間

平成30年9月14日（金）から平成30年10月1日（月）の午後5時まで

②提出方法

様式10により、電子メールにて提出すること。なお、質疑を提出した場合は、提出先まで電話により、電子メールの着信について確認すること。

③提出先

〒619-0211

京都府木津川市鹿背山川向1番地2

（環境の森センター・きづがわ）

木津川市精華町環境施設組合

打越台環境センター撤去担当室

電話番号 0774-72-1010（代表）

メールアドレス tekkyoshitsu@kizugawa-seika-kankyo.or.jp

④回答方法

質疑の回答は、平成30年10月5日（金）午後5時を予定している。また、質疑の回答は、木津川市精華町環境施設組合のホームページ（<http://www.kizugawa-seika-kankyo.or.jp>）に掲載する。

⑤質疑回答の取り扱い

質疑回答の内容については、本業務の仕様として取り扱うので留意すること。

(2) 見学会

打越台環境センターの施設の見学会について、平成30年9月25日（火）に予定している。希望する者は平成30年9月21日（金）午後5時までに、6（1）③の提出先に申し出ること。

見学会の時間は、希望者ごとに概ね1時間程度を予定しており、希望する者が複数ある場合は、見学開始時間を指定するので、対応すること。

また、見学に際して、炉室内はダイオキシン類のばく露のおそれがあるため、防じんマスクなどの防護具について、参加者において準備すること。

7 提出書類の提出

(1) 参加表明書

本プロポーザルに参加を希望する者は、次の書類を提出すること。なお、提出期間内に参加表明書（添付書類を含む。）を提出しない者及び本プロポーザル参加資格がないと認められた者は、本プロポーザルに参加することはできない。

①参加表明に係る提出書類

参加表明書に様式2から様式6までの書類を添付して、提出すること。

様式・書類名		提出部数
様式1	参加表明書	正1部
様式2	応募者の概要	正1部、副1部
様式3	業務実績調書	正1部、副1部
様式4	業務実施体制調書	正1部、副1部
様式5	配置技術者（管理技術者）の業務実績調書	正1部、副1部
様式6	配置技術者（照査技術者、担当技術者）の業務実績調書	正1部、副1部

②提出方法

持参又は郵送により提出すること。なお、郵送により提出する場合にあつては、提出期間内に事務局に到着したのもののみ受け付けることとするので、提出書類の到着の有無について、確認すること。

また、持参する者は、事前に次の提出先に電話にて連絡し、提出日時を確認すること。

③提出期間

平成30年10月10日（水）から平成30年10月12日（金）正午まで（なお、郵送の場合は必着とする。）

④提出先

6（1）③に記載する提出先に同じ。

⑤提出書類の取り扱い

提出書類は返却しない。

⑥資格審査結果

参加表明書に添付された書類に基づき、本プロポーザル参加の資格の有無を審査する。

審査結果は、参加表書を提出した者に対して書面により通知する。なお、通知は平成30年10月16日（火）を予定している。

(2) 提案申請書

本プロポーザル参加資格者は、次に示すとおり、提案申請書類を提出すること。

書類に記載する文字の大きさ、フォントの種類等は特に指定はしない。
 なお、様式8技術提案書には、参加者の社名は記載しないこと。

様式・書類名		提出部数
様式7	提案申請書	正1部
様式8	技術提案書	正1部、副5部
様式9	見積書	正1部

①提出方法

持参又は郵送により提出すること。なお、郵送により提出する場合にあつては、提出期間内に事務局に到着したもののみ受け付けることとするので、提出書類の到着の有無について、確認すること。

②提出期間

平成30年10月17日（水）から平成30年10月22日（月）午後3時まで（なお、郵送の場合は必着とする。）

③提出先

6（1）③に記載する提出先に同じ。

④提出書類の取り扱い

提出書類は返却しない。

8 ヒアリング

技術提案内容等に関して、平成30年10月26日（金）にヒアリングを行う。
 なお、ヒアリングの時間、場所については別途、通知する。

9 優先交渉権者決定基準

(1) 優先交渉権者

見積金額が予定価格の範囲内の応募者のうち、総合評価点が最も高い者を優先交渉権者とする。

なお、総合評価点の最高点が同点であった場合は、技術評価点の高い者を優先交渉権者とする。また、総合評価点の最高点が同点であり、その技術評価点及び価格評価点がいずれも同点であった場合は、くじによることとする。

優先交渉権者との契約交渉の結果、その者が契約を辞退した場合は、次点者と契約交渉を

行う。

なお、契約金額は、委託契約の交渉の相手方が提出した見積金額に消費税及び地方消費税を加えた額とする。

(2) 総合評価点の算出方法

総合評価点は、技術評価点と価格評価点の合計により算出する。

なお、総合評価点の満点を100点とし、それぞれの配点について、技術評価点の配分点を60点、価格評価点の配分点を40点とする

$$\text{総合評価点} = \text{技術評価点} + \text{価格評価点}$$

(4) 技術評価点の算出方法及び評価項目・配点

①算出方法

技術評価点は、実績評価と提案評価の合計により算出する。

②技術評価点の評価項目及び配点

項目	配点	評価の視点
1 実績評価	35点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案者の業務実績 ・ 管理技術者の実績 ・ 照査技術者の実績 ・ 担当技術者の実績
2 提案評価	25点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土壌汚染調査にあたっての基本的な考え方及び取り組み方針 ・ 解体撤去工事の発注仕様書の整理や業務全体の取りまとめ及びスケジュール
技術評価点合計	60点	

(5) 価格評価点の算出方法

価格評価点は、以下の計算式により算出する。なお、小数点第3位以下を切り捨てる。

A：契約の上限価格（金額単位：円、税抜き）

42,922,000円

B：インセンティブ分界価格（金額単位：円、税抜き）

38,002,000円

X：見積価格（金額単位：円、税抜き）

Y：価格評価点（点）

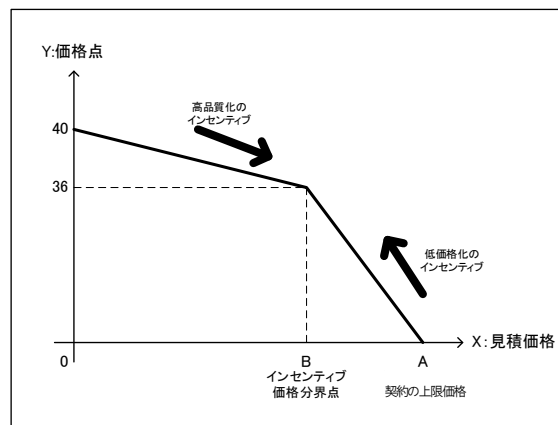
① $0 \leq X \leq B$ のとき

$$Y = -\frac{4}{B} \times X + 40$$

② $B < X$ のとき

$$Y = -\frac{36}{A-B} \times (X - A)$$

価格評価のイメージ図



(6) 審査結果の通知

審査結果は、郵送にて通知する。

(7) 審査結果の公表

審査結果については、本市のホームページにおいて優先交渉権者名のみ公表する。

10 既存資料の閲覧

本プロポーザルにあたり、以下のとおり関係図書の閲覧をすることができる。

(1) 閲覧図書

- ① 精密機能検査
- ② 建築確認申請書

(2) 閲覧場所

6 (1) ③に記載の提出先に同じ。

(3) 閲覧期間

平成30年9月18日（火）から平成30年10月22日（月）までの午前8時20分から午後5時15分までとする。ただし、土曜日、日曜日及び祝祭日は閲覧できない。10月22日（月）の閲覧は正午までとする。

なお、閲覧を希望する者は、6 (1) ③に記載する、提案書の提出先に電話にて事前連絡の上、閲覧日時を確認すること。

1 1 その他留意事項等

- (1) 本プロポーザルの参加に要する経費（提出書類の作成及び提出に関する費用等）は、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募者名等の内容についての質問は一切受け付けない。
- (3) 審査及び評価の内容、結果についての問い合わせには、応募者本人の価格評価点及び技術評価点を除き、一切応じない。また、異議申し立ては認めない。
- (4) 提出された書類の返却、提出期限以降における書類の差し替え及び再提出には応じない。
- (5) 本プロポーザルの応募を取り下げの場合は、庶務担当まであらかじめ連絡の上、書面にて通知をすること。ただし、取り下げ期限は、平成30年10月16日までとし、取り下げによる不利益な取り扱いはしない。

1 2 庶務担当

- 6 (1) ③に記載の提出先に同じ。

以 上。

様式 1

参 加 表 明 書

平成 年 月 日

木津川市精華町環境施設組合 管理者 様

住 所

会 社 名

代表者名

⑩

平成30年9月14日付け木津川市精華町環境施設組合告示第1号で公告のあった次の業務に関するプロポーザルの参加を申し込みます。

1 業務名

打越台環境センター解体撤去工事に係る発注支援業務委託

2 添付書類

応募者の概要（様式2）

業務実績調書（様式3）

業務実施体制調書（様式4）

配置技術者（管理技術者）の業務実績調書（様式5）

配置技術者（照査技術者、担当技術者）の業務実績調書（様式6）

（担当者）

所 属		
職・氏名		
連 絡 先	電 話 番 号	
	ファックス番号	
	E - m a i l	

応募者の概要

平成 年 月 日時点

所在地	本 社		
	本業務を担当する 支店・営業所等		
資 本 金 (千 円)			
本 社 等 の 代 表 者			
支店・営業所等の代表者氏名			
従 業 員 (人)	事務系	人	
	技術系	うち、技術士（衛生工学部門）	人
		土壌汚染調査技術管理者	人
	その他	人	
	合計	人	
土壌汚染対策法第3条第1 項に規定する指定調査機関 の 指 定 の 有 無		() 有 ・ () 無 ※有の場合、指定調査機関を証する書類の写しを添付のこと。 ※無の場合、予定している協力事業者（指定調査機関の指定を受けている 者に限る。）の概要について、本様式に準じて作成し、添付すること。	
業 務 概 要			
組 織 図			
※本業務の担当窓口を明示す ること。			

業 務 実 績 調 書

今回のごみ焼却施設の解体・撤去工事に係る発注支援業務と同種の業務実績を記入して下さい。

1	業務名称		
	発注者		業務場所
	業務期間		契約金額(消費税含む)
	業務の概要	①ごみ焼却施設の規模 ②建築面積 ③土壌汚染対策の有無 ④その他	

2	業務名称		
	発注者		業務場所
	業務期間		契約金額(消費税含む)
	業務の概要	①ごみ焼却施設の規模 ②建築面積 ③土壌汚染対策の有無 ④その他	

3	業務名称		
	発注者		業務場所
	業務期間		契約金額(消費税含む)
	業務の概要	①ごみ焼却施設の規模 ②建築面積 ③土壌汚染対策の有無 ④その他	

4	業務名称		
	発注者		業務場所
	業務期間		契約金額(消費税含む)
	業務の概要	①ごみ焼却施設の規模 ②建築面積 ③土壌汚染対策の有無 ④その他	

5	業務名称		
	発注者		業務場所
	業務期間		契約金額(消費税含む)
	業務の概要	①ごみ焼却施設の規模 ②建築面積 ③土壌汚染対策の有無 ④その他	

※平成30年9月1日時点における、過去5年間の受注実績を全て記入して下さい。書き切れない場合は、別紙にて記載の上、添付して下さい。

様式 4

業 務 実 施 体 制 調 書

業務実施体制は次のとおりです。

※留意事項

- 1) 本体制について、業務開始以降の変更は認めない。
- 2) 本業務を遂行するための組織体制を記載すること。
- 3) 本様式の記載内容を含んでいる場合、任意様式での提出は可能です。

配置技術者（管理技術者）の業務実績調書

平成 年 月 日時点

1 管理技術者の氏名等

氏 名		生年月日	年 月 日（ 才）
所属部署名		役 職	

2 保有資格（書き切れない場合は、別紙に記載して下さい。）

保有資格名称	登録番号	取得年月日

3 経歴

会社部署名	所属期間	経験年・月数

4 業務実績（業務実績の施設概要の欄は、ごみ焼却施設の規模（t/日）、建築面積（㎡）、土壌汚染対策の有無、土壌に含まれるダイオキシン類の処分の有無を記載して下さい。本表に書き切れない場合は、別紙にて記載の上、添付して下さい。）

業務名	発注者	業務実績の施設概要	立場	履行期間
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	

様式6

配置技術者（照査技術者、担当技術者）の業務実績調書

平成 年 月 日時点

1 照査技術者の業務実績

(1) 照査技術者の氏名等

氏名		生年月日	年 月 日 (才)
所属部署名		役職	

(2) 保有資格（書き切れない場合は、別紙に記載して下さい。）

保有資格名称	登録番号	取得年月日

(3) 経歴

会社部署名	所属期間	経験年・月数

(4) 業務実績（業務実績の施設概要の欄は、ごみ焼却施設の規模（t/日）、建築面積（㎡）、土壌汚染対策の有無、土壌に含まれるダイオキシン類の処分の有無を記載して下さい。本表に書き切れない場合は、別紙にて記載の上、添付して下さい。）

業務名	発注者	業務実績の施設概要	立場	履行期間
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	

2 担当技術者の業務実績

(1) 担当技術者の氏名等

氏名		生年月日	年 月 日 (才)
所属部署名		役職	

(2) 保有資格 (書き切れない場合は、別紙に記載して下さい。)

保有資格名称	登録番号	取得年月日

(3) 経歴

会社部署名	所属期間	経験年・月数

(4) 業務実績 (業務実績の施設概要の欄は、ごみ焼却施設の規模 (t/日)、建築面積 (㎡)、土壌汚染対策の有無、土壌に含まれるダイオキシン類の処分の有無を記載して下さい。本表に書き切れない場合は、別紙にて記載の上、添付して下さい。)

業務名	発注者	業務実績の施設概要	立場	履行期間
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	
		①規模 t/日 ②建築面積 ㎡ ③土壌汚染対策 有・無 ④土壌のダイオキシン類の処分 有・無	<input type="checkbox"/> 管理技術者 <input type="checkbox"/> 照査技術者 <input type="checkbox"/> 担当技術者 <input type="checkbox"/> その他	

様式7

提 案 申 請 書

平成 年 月 日

木津川市精華町環境施設組合 管理者 様

住 所

会 社 名

代表者名

㊟

打越台環境センターの解体撤去工事に係る発注支援業務に関する提案書類を添えて提出します。

○提出書類

提出書類	※確認欄
様式8 技術提案書	
様式9 見積書	

※確認欄は、申請書の受付時に事務局で記入します。

○担当者

住所又は事業所の所在地		
所 属		
職 氏 名		
連 絡 先	電 話 番 号	
	ファックス番号	
	E - m a i l	

技 術 提 案 書

1 本業務の実施方針について

本業務の実施にあたり、提案者が考える基本的な取り組み方針を記入して下さい。
また、業務を遂行する上で想定する課題と対応策など留意する事項について、予算及び
履行业務の範囲内外に分けて記入して下さい。（A4 2枚以内）

2 本業務のスケジュール

本業務全体のスケジュールを記載して下さい。(A3 1枚以内)

見 積 書

	¥
見 積 金 額	<p>留意事項</p> <p>①見積書に記載する金額は、千円止めとし、記入して下さい。 間違って円まで記入した見積書は有効としますが、千円未満は切り捨てるものとします。</p> <p>②見積書に記載する金額には、消費税及び地方消費税の額は含めないこと。</p> <p>③見積金額の内訳書を添付して下さい。内訳書の様式については任意とします。</p>
業 務 名	打越台環境センター解体撤去工事に係る発注支援業務
<p>上記のとおり、募集要項、業務仕様書を熟覧し、諸条件を承諾の上、見積書を提出します。</p> <p style="text-align: center;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">住 所</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">会 社 名</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">代表者名 Ⓔ</p> <p style="margin-top: 20px;">木津川精華町環境施設組合 管理者 河井 規子 様</p>	

(備考) 見積書及び内訳書は、見積用封筒に入れて、表面に「見積書、業務名、住所、会社名」を記載し、封緘をすること。

様式10

質 問 書

平成 年 月 日

会 社 名	
所属・担当者	
担 当 者	
電 話 番 号	
E - m a i l	
質 問 項 目	
質 問 内 容	
質問に対する 貴社の考え	

※質問は、1項目ずつ作成すること。

質問事項に対する貴社の考えを記載すること。

質問書については、メール（アドレス tekkyoshitsu@kizugawa-seika-kankyo.or.jp）にて提出すること。なお、提出後、木津川市精華町環境施設組合打越台環境センター撤去担当室まで、電話(0774-72-1010)により、着信確認を必ず行うこと。